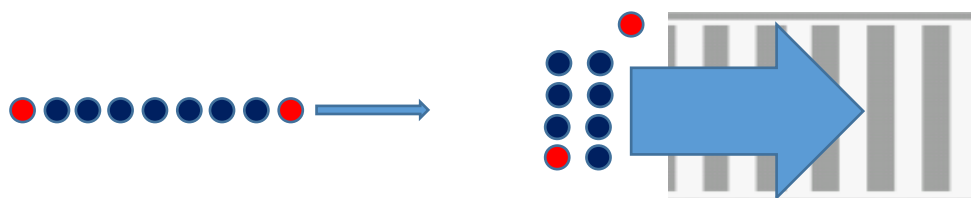


1 大きな道を横断する時

(1) 横断前

- ・横断時間を短くするため、待機スペースや人数に応じて、横に一列～三列に並ぶ。
- ・班長は、班長旗を水平に出して、班員のとび出しを防ぐ。



(2) 横断

- ・左右を見て、車が来ていないこと、車が止まったことを確認する。
 - ・フエと班長旗を使って、大きな動作で車に横断することを伝える。
 - ① フエを「ピーッ」と伸ばして吹きながら班長旗をおおよそ斜め70度まで振り上げる。
 - ② フエを「ピッ」と吹きながら交通旗を水平な位置まで振り下ろす。
- ※信号がある横断歩道では、青色の途中で横断しない。赤色から青色に変わった時に横断の合図をする。

(3) 横断後

- ・班長、副班長は、全員が渡り終えたことと、班員が順番に並んでいることを確認する。止まった車や安全ボランティアの方がいるときには、相手の目を見て会釈する。
(男子は、帽子を取る。)

2 小さな道を横断するとき

(1) 横断前

- ・班長は、いったん止まり、班長旗を水平に出して、班員のとび出しを防ぐ。
 - ※ せまい道の場合は、横に並ぶ必要はない。

(2) 横断

- ・班長は左右を確認し、車が来ていないこと、車が止まってくれたこと（渡っても安全であること）を確認し、班長旗とフエの横断合図をする。
- ※車が来ているときには、遠くても、通り過ぎるのを待つか、止まったことを確認してから横断合図をする。

(3) 横断後

- ・ 班長は、全員が渡り終えたことを確認する。
- ・ 止まった車があるときには、相手の目を見て会釈する。(男子は、帽子を取る。)